

日本産業規格 JIS T9001 医療用マスク クラスI

くまもとマスク は **JIS 医療用マスク** として適合審査に適合しました。

6月に厚生労働省と経済産業省は、マスクの日本産業規格（JIS）を制定しました。これを受け、「日本産業規格 JIS T9001 医療用マスク」の適合申請を行いました。その結果「医療用マスク クラスI」として適合しました。

医療用マスクと一般用マスクとの違い

医療用マスクには、以下の性能が求められます。

- 「人工血液バリア性」について試験があり、浸透しないことが求められます。
- クラスI：10.6kpaの圧力で人工血液を噴射します。
- クラスII：16.0kpaの圧力で人工血液を噴射します。
- クラスIII：21.3kpaの圧力で人工血液を噴射します。

規定のフォーマット

日本産業規格 JIS T 9001 医療用マスク クラスI 規格適合番号 M12109007 適合番号発行元：JHPIA						
試験項目 規格値	PFE ≥95%	BFE ≥95%	VFE ≥95%	可燃性 (区分1)	血液バリア 10.6kpa	安全衛生 ・通気性
適合判定	○	○	○	○	○	○

「くまもとマスク」の試験結果

※一般財団法人カケンテストセンター報告書より抜粋

試験項目	試験結果	基準値及び条件
PFE（微粒子濾過効率）	99.5%	基準値：≥95%
BFE（バクテリア濾過効率）	99.9%	基準値：≥95%
VFE（ウイルス濾過効率）	99.9%	基準値：≥95%
可燃性	着火せず	※可燃性区分1
人工血液バリア性 (10.6kpa：クラスI)	32枚全て浸透せず	32枚中、29枚浸透しないこと
圧力損失	34.7Pa/cm ³	基準値：<60Pa/cm ³
遊離ホルムアルデヒド	20μg/g以下	基準値：≤75
蛍光	著しい蛍光は認められない	著しい蛍光は認めず

※可燃性区分1

燃焼速度 3.5 秒以上 燃焼速度 7.0 秒をこえるもの。又は、地組織の燃焼がなく、燃焼速度 7.0 秒以下